

親和女子大学 研究論叢 第二十号目次

創立二十周年を迎えて……………	島居 清……………2
科学的認識における帰納的推論……………	宮地 正卓……………7
——ポパーとライヘンバッハの対立をめぐる——〔一〕	
「ハンス・カロツサ」覚書——作品化された医師たちをめぐる——〔二〕	村山 正雄……………24
『菅家金玉抄』てにをは考——付・翻刻『菅家金玉抄巻第七』——	蔵中 スミ……………44
萬葉集巻十の分類と配列……………	辻 憲男……………76
萬葉集巻十六の漢語——「歎歎」をめぐる——	山崎 福之……………92
『明汗稿徒然草奥儀抄』(二)——翻刻と解説——	大坪 利絹……………112
芭蕉翁附合集評註(三)……………	島居 清……………148
第三の『仏兄七久留万』……………	櫻井 武次郎……………221
『筆のさが』と柏原正寿尼・補遺——その後の論争と正寿尼——	田中 仁……………243
大原美術館と「白樺」の人たち(一)——美術館二十周年記念行事のこと——	唐井 清六……………252
コンラッド重要書簡の研究(一)——選択と翻訳と註解——	外狩 章夫……………265
変革期の農村構造——但馬国養父郡建屋上組村々の場合——	前嶋 雅光……………285
デュロー相互作用論の教授学的検討——「主体—主体」の教育的関係の成立の観点から——	山本 順彦……………307
モンテッソーリ教育の基礎理論(一)——子どもの事実に学ぶ教育——	山根 耕平……………321
大脳構造からみた人間教育——とくに人間の成長・発達の基本をふまえて——	山口 治……………351

「読みとり方の指導」の探究——言語過程説をふまえた考察と展開——	大西久一	391
親和女子大学研究論叢 総目次 (自第一号 至第二十号)		416
マッジ・ワイルドファイアのこと——スコットの曖昧なロマン主義——	キャロル・アンダーソン	5
W. Faulkner の <i>As I Lay Dying</i> における語りの構造	瀬尾 修	14
詩劇『煉獄』の舞台装置をめぐって	松田 誠思	24
言語による認識と現実との相違についての一考察	長澤 宣親	34
ルソーに於ける従属性について	横山 ひろみ	43
小学生における性役割の認知(Ⅱ)	南 憲治	67
緩徐眼球運動と意識状態	広重 佳治	78
地球・人間・環境	三東 哲夫	91
リポポII サッカライド低応答性マウスにおける骨髄B細胞の発育調節	松本 雄雄	117
軸対称ノズル内の遷音速流れ	山口 巖	134
故里への思い——「丹生山音頭」と「ぎおん囃子と宮入り歌と」——	橋本 喬雄	152
バスケットボールにおけるフリースロー・レーンと制限区域の変遷	二杉 茂	165
教科体育に関する一考察——学生の意識・態度について——	井関 眞欣	180
生涯体育を決める要因について——女子大学生のスポーツイメージより——	井関 眞欣	193
	曾和 光代	
分類法の原理とNDC	山田 泰嗣	212